

(主日——午前の第二の部)

メッセージ 8

**第八の要因：回復された召会の中で勝利を得る生活をして、
神聖なエコノミーを究極的に完成し、新エルサレムとなる**

聖書：啓 3:7-8, 11-12, 21. 19:7. 21:2, 9-11

- I. 勝利者は、七倍に強化された霊としての勝利を得るキリストによって生み出されており、また負担を持ってキリストのからだを建造し、キリストの花嫁の用意を整えます——エペソ4:16. 啓5:6. 19:7-9：
- A. 勝利者は、キリストのからだを建造して、新エルサレムを究極的に完成するためです——エペソ 4:12, 16. 啓 2:7 後半. 3:12, 21：
1. 勝利者がいなければ、キリストのからだは建造されることはできません。またキリストのからだは建造されないなら、キリストは戻って来て彼の花嫁を迎えることはできません——啓 19:7-9。
 2. 勝利者は、七倍に強化された命を与える霊としてのキリストによって生み出されて、この時代においてからだを建造し、王国時代において新エルサレムの初期の究極的完成となり、最終的に新しい天と新しい地において新エルサレムの満ち満ちた究極的完成となります——啓 1:4. 2:7. 4:5. 5:6. 3:12. 21:2。
- B. 啓示録第2章と第3章における七つの各書簡の終わりにある主の約束は、勝利者たちの現在の享受を指しており、また来たるべき千年王国において彼らに与えられる褒賞を指しています——啓 2:7 後半, 11 後半, 17 後半, 26-28. 3:5, 12, 21：
1. わたしたちは、次の時代に主の喜びの中に入り、主をわたしたちの極めて大きな褒賞として受けるために、今日この時代に主を獲得し、忠信に主を享受する必要があります——マタイ 25:21 後半, 23 後半. ピリピ 3:8-9. 創 15:1。
 2. わたしたちは今日、キリストを彼のさまざまな約束の実際として忠信に享受せず、経験しないなら、王国時代においてそれらの約束の成就にあずかることはありません。原則は、わたしたちであるものがわたしたちの褒賞になるということです——I コリント 9:24-27。
- II. しるしとして、ヒラデルヒヤに在る召会は、回復された召会を予表します——啓3:7：
- A. ヒラデルヒヤに在る召会は、兄弟愛の召会、すなわち、正当な召会生活を予言的に描写しています——啓 3:7。
- B. ヒラデルヒヤに在る召会の一つの顕著な特徴は、主の言を守ることです——啓 3:7-8。
- C. 啓示録第3章8節において主は、ヒラデルヒヤに在る召会が主の御名を否まなかったと言っています。主の言は主の表現であり、主の御名は主ご自身です——コロサイ 3:16-17. マタイ 18:20。
- D. すべての異端や伝統から純粋な言葉へと戻ることと、他のあらゆる名を放棄することによって主の御名を高く上げることが、回復された召会における、人を最も感動させる証しです——啓 3:8。

E. 回復された召会に対して、主は、ダビデのかぎ、すなわち、王国のかぎを持つ方であり、開いたり閉じたりする権威を持っています——啓 3:7. イザヤ 22:22 :

1. これは、神の家（ダビデの家によって予表される）の宝物倉のかぎであり、神の王国を建造するためです——イザヤ 39:2. サムエル下 7:16。

2. ダビデのかぎは、神の家のすべての宝、すなわち、わたしたちの享受のためのキリストのすべての豊富を保つためです——エペソ 3:8。

3. ダビデのかぎは、神のために全宇宙を開きます——イザヤ 22:22. 啓 3:7 :

a. ダビデは、地上に神の王国を設立することで神を代行し、神の統治のかぎを持っています——イザヤ 22:22。

b. キリストは、真のダビデ、ダビデよりも大いなる方として、神の家、すなわち実際の宮を建造し、また神の王国、統治を設立しました。その中で彼は完全な権威を行使し、神を代行しています。ですから、彼はダビデのかぎを保持しています——マタイ 1:1. 12:3-8. 16:18-19。

c. キリストがダビデのかぎを持っているという事実は、彼が神のエコノミーの中心であることを表徴します。彼は神を表現し神を代行する方、かぎを保持して神の統治におけるあらゆる事を開く方です——コロサイ 1:15-18。

III. 主イエスは、回復された召会における勝利者を、神の宮の中へと建造される柱とします——啓3:11-12前半 :

A. 主がわたしたちを柱にするのは、造り変えることによってです。すなわち、わたしたちの天然の要素を運び去り、彼の神聖な本質で置き換えることによってです——ローマ 12:2. II コリント 3:18 :

1. 啓示録第 3 章 12 節の「しよう」の意味は、わたしたちを構成して何かにする事、創造的な方法でわたしたちを構築することです。

2. 主は今日の召会生活において、ご自身をわたしたちの中へと造り込んで、わたしたちを神の宮の中の柱にし、神の宮の中の柱へと構成します。

B. 啓示録第 21 章 22 節においてわたしたちが見るのは、新エルサレムにおいて三一の神ご自身が宮となるということです :

1. 勝利者が宮の中の柱になることが意味するのは、勝利者が三一の神の中の柱となるということです——啓 3:12 前半。

2. このことは、三一の神とミングリングされること、また三一の神で構成されることを含んでいます——エペソ 3:16-17 前半。

C. 今日の召会生活においてでさえ、勝利を得る聖徒たちは、三一の神の中の柱です——啓 3:12 前半. ガラテヤ 2:9 :

1. これらの聖徒たちはときどき、召会の象徴としての金の燭台によって示されているように、召会が実は三一の神以外の何ものでもないという感覚を持ちます——啓 1:12, 20。

2. 今日、召会の中の柱は、三一の神の中の柱です。来たるべき時代にこれらの勝利を得る信者たちは、神の宮（すなわち神ご自身）の中の柱になります——啓 3:12 前半. 21:22。

3. このことからわたしたちが見るのは、柱になることは、三一の神が忠信な信者たちとミングリングされ、また彼らの中へと構成されることと関係があるということですから——Ⅱコリント 13:14。

D. ヒラデルヒヤに在る召会において勝利を得ることは、わたしたちが主の回復の中で受けてきたものを最後まで保つことです。わたしたちがこのことを行なうなら、主はわたしたちを神の宮の中の柱にします——啓 3:11-12 前半。

IV. 回復された召会における勝利者は、手順を経て究極的に完成された三一の神で構成されており、新エルサレム、すなわち「小羊の妻である花嫁」となります——啓3:12後半。 21:2, 9-11 :

A. 聖書の支配するビジョンは、三一の神がご自身を彼の選ばれ贖われた民の中へと造り込んで、神聖な三一をもって彼らの全存在に浸透し、キリストのからだとしての召会を生み出し、建造して、新エルサレムにおいて究極的に完成するというものです——エペソ 4:4-6. 啓 21:2, 9-10。

B. 新エルサレムは、神性と人性が共にミングリングされ、ブレンディングされ、建造されて一つの実体となっている構成体です。その構成要素はすべて、同じ命、性質、構成を持っており、こうして一人の団体的なパーソンです——ヨハネ 14:20, 23. 啓 21:2-3, 9-23 :

1. 新エルサレムは、神のエコノミーの中心的なビジョンと神聖な啓示の高嶺との究極的完成です——啓 21:2, 9-11。

2. 新エルサレムは、神の選ばれ、贖われ、再生され、聖別され、更新され、造り変えられ、同形化され、栄光化された、神化されている人から成る構成体です——ヨハネ 3:6. ヘブル 2:11. ローマ 12:2. 8:29-30 :

a. わたしたちが神化されることが意味するのは、わたしたちが手順を経て究極的に完成された三一の神をもって構成されつつあるということです。それによって、わたしたちは命と性質において神とされ、永遠にわたって彼の団体的な表現となります——啓 21:11。

b. 信者たちの神化は、新エルサレムにおいて究極的に完成する過程です。これが、最高の真理と最高の福音です——ローマ 1:1, 3-4. 5:10. 啓 21:2. 3:12。

C. 「わたしはまた彼 [勝利者] の上に、わたしの神の御名と、わたしの神の都、すなわち天から出て、わたしの神から下って来る新しいエルサレムの名と、わたしの新しい名とを書き記そう」——啓 3:12 後半 :

1. 神の御名、新エルサレムの名、主の新しい御名を勝利者の上に書き記すという事実が示しているのは、勝利者が神によって、新エルサレムによって、主によって所有されているということ、また神ご自身、神の都 (新エルサレム)、主ご自身がすべて、勝利者のものとなるということ、そして勝利者が神と一になり、新エルサレムと一になり、主と一になるということです。

2. 神の御名は神ご自身を意味します。新エルサレムの名は都そのものを意味します。主の御名は主ご自身を意味します——啓 3:12 後半。

3. 神の御名、新エルサレムの名、主の御名を勝利者の上に書き記すことが示している

のは、神であるもの、新エルサレムの性質、主のパーソンがすべて、勝利者の中へと造り込まれているということです——ヨハネ 14:19-20, 23. エペソ 3:16-17。

1. 新エルサレムを勝利者に対する賞として述べているのは、この約束が千年王国において成就されることを示します。千年期における新エルサレムは、勝利者だけに対する賞となります——啓 3:12 後半。

© 2021 *Living Stream Ministry*